



24長教第1919号
平成24年9月24日

長久手市議会議長 殿

教育長 青山守孝

中学生による父親への暴行事件について（通知）

9月22日事件発生について、長久手中学校志水校長に愛知警察署より連絡があり事件が発覚し、その日のうちに教育総務課指導室長に報告がありました。翌23日、事件の詳細を確認し、下記のように対応しましたのでお知らせします。

記

9月24日に長久手中学校、南中学校両校で臨時の朝会を開き、生徒に対して、①家族で仲良くし、お互いを尊重し合うような関係を築く。②不安を抱く子があれば聞いて、安心させる声かけをする。必要であればカウンセラーや心の教室相談員と相談するように話をし、生徒の心のケアに努めることとしました。

臨時校長会を開催し、事件の詳細を周知するとともに、小中各学校で心のケアに努めること、児童生徒、保護者、地域、マスコミへの対応を確認しました。

【報道内容】

毎日新聞 2012年09月22日 23時54分

22日午後6時40分ごろ、愛知県長久手市の男性会社員（49）から「息子に刺された」と119番があった。消防から連絡を受けた県警愛知署員が会社員宅に駆けつけたところ、会社員が血を流しており、中学3年の長男（14）が刺したことを認めため殺人未遂の疑いで現行犯逮捕した。長男は「殺すつもりはなかった」と殺意は否認しているという。

容疑は同時刻ごろ、自宅台所にあった料理用の小型ナイフ（刃渡り約12センチ）で会社員の背中など3カ所を刺したとしている。ナイフが折れ、会社員は刺し傷を負ったが、命に別条はないという。

同署によると、長男は調べに「明日友人と遊びに行く予定だったが、お金のことで父親から怒られカッとなった」と話しているという。【安達一正】